

新型コロナウイルス感染症予防対策に関わる 施設利用のガイドライン（令和4年度版）

京都府立青少年海洋センター

令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症は、令和4年現在においても収束の見通しが立っておりません。しかし、予防接種の普及や感染症予防対策の実施により、全国的に規制緩和がなされ、京都府においても予防対策をしっかりと実施するという条件のもとで、収容人数制限や行動制限等が緩和される状況となりました。当センターでも、現在まで収容・利用人数の制限を行ってきましたが、まん延防止等重点措置解除に伴い、ガイドラインを見直しましたので、お知らせします。

なお、利用を希望する場合は、時間的に余裕をもって当センターあてにご連絡くださいますようお願い申し上げます。以後、受け入れ等の対応について変更があった場合は、随時ホームページ等でお知らせいたします。

1 感染拡大を予防するための措置

(1) 宿泊利用団体受け入れ基準

ア 宿泊利用者の人数は、定員の225名とする。

(2) 日帰り利用団体・個人利用者受け入れ基準

ア 野外利用団体の場合は、特に人数制限は設けない。個人利用の場合は、検温と入場者名簿への記入を行う。

イ 屋内利用団体の場合は、体育館は宿泊定員（225名）程度、ボルダリング場は30名程度、トレーニング場は20名程度が望ましい。個人利用の場合は、検温と入場者名簿への記入を行う。

2 具体的感染防止対策

(1) 留意すべき基本原則

ア 当センター職員と利用者及び利用者同士の接触をできるだけ避け、対人距離（1m～2mを目安に）を確保する。

イ ロビー、食堂、浴室、研修室、体育館、ボルダリング場、トレーニング場、フィールドアスレチック等を利用する場合は手指消毒し感染防止を行う。

ウ 玄関、受付及び施設内に手指消毒設備を設置する。

エ マスクを着用（職員及び宿泊者・入館者に対する周知）する。

オ 施設及び宿泊部屋の換気と定期的な消毒を行う。

カ 職員については、出勤時に検温と健康チェックを行う。

キ 宿泊者については、当センター作成の健康チェック票にて、検温と健康チェックを行う。

ク 受付窓口は、アクリル板・透明ビニールカーテン等で飛沫感染を防止する。

ケ 職員や宿泊者（利用者）がいつでも使えるように消毒液を施設内に設置する。

コ マイクロバス利用の場合は、乗車人数20名程度とする。（使用後は、座席等の消毒を行う。）

(2) 施設ごとの留意点

- ア 宿泊室一部屋あたりの人数は、定員の 10 名、リーダー室は定員の 5 名とする。
- イ 食堂は、基本パーティションで仕切り黙食を心がける。
- ウ 食事の配膳は、手洗い・手指消毒し手袋着用の上行う。
- エ 講堂は利用定数 200 名程度、研修室大は、利用定数 40 名程度、研修室小は、利用定数 20 名程度とする。（1 時間に 1 回の換気をする。）
- オ 風呂の利用については、入場人数を 30 名程度と黙浴を心がける。
- カ 体育館は、利用人数を宿泊定員（225 名）程度とし換気を行う。
- キ 野外炊事場については利用人数を 100 名程度とする。
- ク フィールドアスレチックの利用について、密集しないよう間隔を開けて使用する。使用前には、手洗い・手指消毒をする。
- ケ ボルダリング場は 30 名程度・トレーニング場は 20 名程度の利用人数とし、時間調整を行う。また、器具の消毒並びに手指消毒をまめに行う。
- コ 海洋（カッター）活動においては、乗艇人数を各艇の最大定員人数にするとともに、乗艇前の手指消毒、ライフジャケットの消毒を行ったうえ、短時間の交代制活動とする。

(3) その他

- ア トイレについて、通常の清掃とともに不特定多数が接触する所はこまめに消毒をするとともに常時換気を行う。また、便器の蓋を閉めて汚物を流す。
（※ 感染リスクが比較的高いと考えられるので特に留意すること。）
- イ 宿泊部屋清掃時に、消毒液を使ってドアノブ、電灯スイッチ、エアコンスイッチ等清拭する。
- ウ 施設内の換気を常に行い、客の入れ替えのタイミングで適切な消毒・清掃を行う。

3 利用団体へのお願い事項

- (1) 入所前に利用者全員の健康観察及び体温を測定し、咳や発熱等の症状がある方は入館させないこと。
- (2) スポーツ活動以外の研修中は必ずマスクを着用し、こまめに手洗いや手指の消毒に努めること。
- (3) 大声での会話を行わないよう注意すること。
- (4) 万一、施設を利用した後、2 週間以内に新型コロナウイルスに感染していることが判明した場合には、直ちに当センターに報告すること。

附則

- この感染症予防対策に関わる施設利用ガイドラインは、令和 4 年 5 月 1 日より施行する。